

# 取り扱いについて

施工の前に必ずお読みいただき、正しく施工してください。

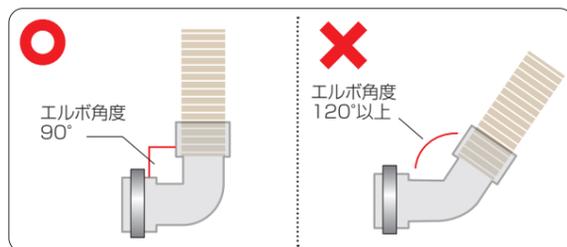
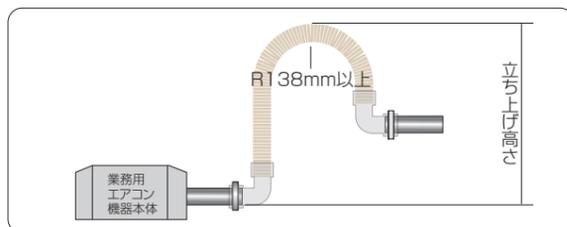
## 業務用エアコン (PAC) ドレンアップ配管

# エバックドレンアップホース EDU型

### ■ 取付位置の確認

- 本製品の取付は、エルボの角度が120°以上に広がらないように取付けてください。
- 必ず最小曲げ半径138mm以上で施工してください。
- 許容立ち上げ高さは、空調機器メーカーの取扱説明書を参照し、垂直に立ち上げてください。

※エルボの角度が120°以上に広がると接続部に大きな負担が発生し、漏水を起こす可能性があります。  
 ※ねじりが発生した場合、ねじりがエルボ部に集中しないように、ホース全体でねじりを分散し、90°以内のねじりで施工してください。  
 ※引っ張り力を発生させないため、ホース長の選定は十分に検証してください。

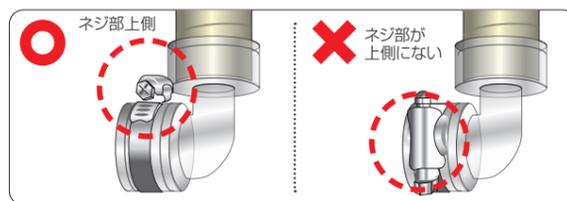


### ■ 機器側の接続

#### ① エルボバンドの装着

- 付属のバンドを締め付けずにエルボの嵌合部分の中央に差し込んでおきます。

※バンドの締め付けネジ部を必ず上側にしてください。バンド位置を誤ると、断熱カバーが被らず、結露する恐れがあります。

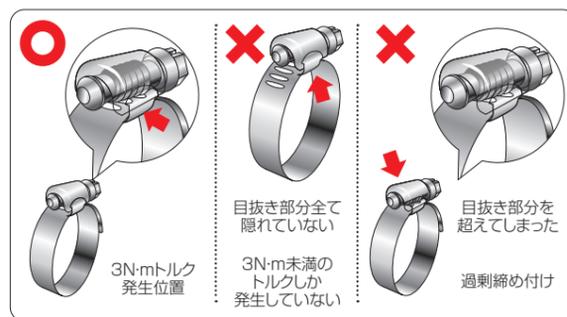


#### ② 機器側の接続

##### 【バンド締め接続する場合】

ドレン接続口(呼び径φ20、呼び径φ25)に、本製品のエルボを奥まで差し込み、バンドの目抜き部分が、ハウジング部に全て隠れるよう(概ね3N・m)最後までしっかり締め付けてください。

※3N・mは、本製品を塩ビ管に接続し、バンドを締め付けたときのトルク値です。  
 ※ハウジング部がバンドの目抜き部分をこえて締め続けた場合、バンドが空回りし、バンド破壊の恐れがあるため、過剰に締め付けしないでください。  
 ※3N・mの管理には、トルクレンチの使用を推奨します。  
 ※上記事項が不十分な場合、漏水の原因となる場合があります。

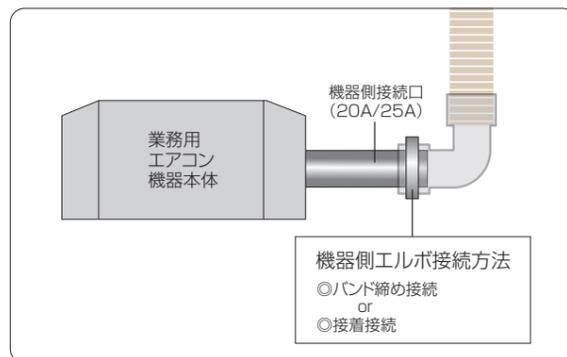


##### 【接着接続する場合】

ドレン接続口(呼び径φ20、呼び径φ25)と本製品のエルボに塩ビ管用接着剤を均一に塗布し、本製品のエルボを奥まで差し込んでください。

**機器側接続口と接着接続した場合、バンドは使用しないでください。**

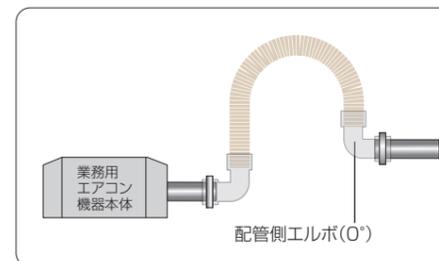
※塩ビ管用接着剤塗布後、できるだけ素早く挿入し、はみ出した塩ビ管用接着剤は拭き取ってください。  
 ※本製品の接着部分にはテーパが設けられており、差し込んだ管を差し戻す力が働くため、管が抜け出て来ないように管と継手を30秒以上保持してください。  
 ※接着加工時は通風を十分に行い、溶剤除去してください。  
 ※通水試験は、最終の接着接合が終了してから少なくとも24時間以上経過してから実施してください。塩ビ管用接着剤が性能を発揮する前に通水試験を行うと漏水のおそれがあります。  
 ※塩ビ管用接着剤を塗布した塩ビ管に応力がかかることで、塩ビ管がソルベントクラックを起こす可能性があるため、接着箇所にはバンドを使用しないでください。



### ■ 配管側の接続

#### 【配管側エルボの場合】

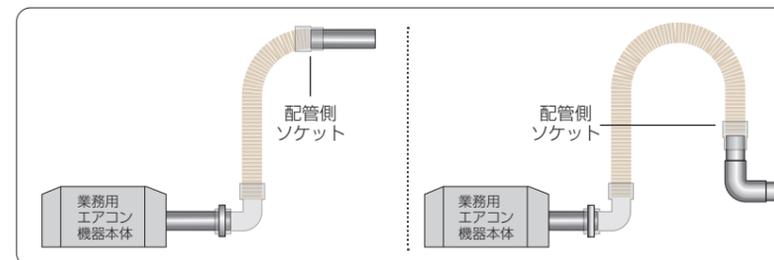
「②機器側の接続」と同様の手順で施工してください。  
**塩ビ管と接着接続した場合、バンドは使用しないでください。**



#### 【配管側ソケットの場合】

ドレン配管口(呼び径φ20、呼び径φ25、呼び径φ30)と本製品のソケットに塩ビ系接着剤を均一に塗布し、本製品のソケットを奥まで差し込んでください。

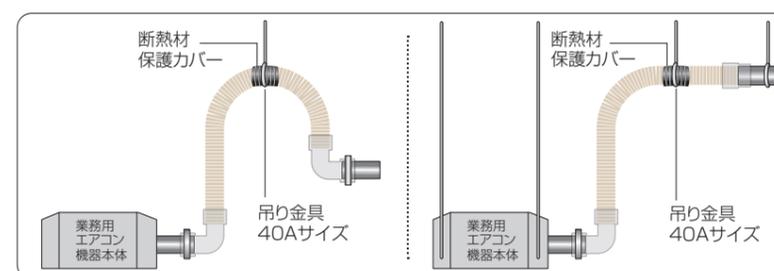
※必ずドレン配管口のサイズを確認の上、同サイズのエルボあるいはソケットと接続してください。



### ■ 支持固定

付属の断熱材保護カバーを吊り金具の位置までスライドさせ、その上から市販の40Aサイズ(適合管外径52.2mm)にて固定してください。

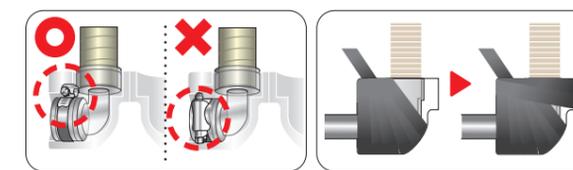
※配管完了後、必ず配管に大きな負担がかかっていないかを再度確認し、吊りバンドの位置等を調整してください。  
 ※断熱材保護カバーが不要な場合、半割れ部よりカバーを広げ、ホースから取り外し可能です。



### ■ 断熱材の取付

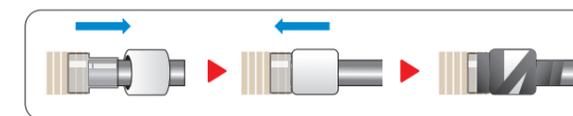
#### 【エルボタイプの場合】

- ドレンアップ通水確認後、漏水のないことが確認されたら、エルボ部品に付属の断熱カバーをセットしてください。その際、バンドの締付けねじ部は必ず上側としてください。
- 断熱カバーの背割れ部分を密着させながら、隙間のないようにビニールテープ等を巻き付けてください。



#### 【ソケットタイプの場合】

付属の断熱材を配管側にずらし、管の挿入状態、漏水のないことが確認されたら断熱材をソケットに戻し、ビニールテープ等で固定してください。



### ■ 使用温度条件

0℃~60℃(凍結しない環境)



#### 注意事項

- |             |  |
|-------------|--|
| 1. 使用前の注意事項 | ①本製品はパッケージエアコンのドレンアップ排水専用です。その他の用途には使用しないでください。<br>②製品の性能、機能を十分に発揮させるために、正しい接続工事が必要です。(各空調機器メーカーの注意事項も確認してください。) |
| 2. 使用時の注意事項 | ①使用時は凍結しない環境下で使用してください。<br>②塩ビ管用接着剤使用の際、塩ビ管用接着剤を接着箇所以外の部分に付着させないでください。溶剤に侵され破断する場合があります。                         |
| 3. 保管上の注意事項 | ①保管の際は、周囲温度が-20℃~60℃以内の場所で保管してください。<br>②ホースを大量に積み上げたり、ホースの上に重量物を置かないでください。<br>③ホースを極端に曲げた状態で保管しないでください。          |